

第3学年国語科学習指導案

日 時 平成18年11月2日(金) 6校時
児 童 3年2組 男18名 女13名 計31名
指導者 細越 佐和子

1 単元名 大事なことをたしかめよう

(教材名 光村3年下「すがたをかえる大豆」「食べ物がかせになろう」)

2 単元について

(1) 教材について

本教材は、大豆がいろいろな食品に姿を変えて食べられていることを読み取らせ、昔の人々のおいしく食べる工夫について気付かせようとしたものである。

文章は、①～⑨の形式段落があり、はじめ・なか・終わりの三つから構成されている。一は、大豆をいろいろな食品にして食べているという話題提示、二は、おいしく食べる工夫の具体例三は、二のまとめと、大豆が食べられている理由、筆者の考えを述べている。

児童の興味が高い食品を扱っている説明文であり、大豆がいろいろな食品に変化する様子を順序を示す語や指示語を用いて具体的に述べている。

(2) 児童について

第3学年及び第4学年の読むことの目標は、「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。」である。

児童は、3年生になって最初の説明文教材として、「ありの行列」を学習した。ここでは、中心文さがしを通して、一つの段落に一つの内容が書いてあることに気をつけて読み取ることができるようになってきている。また、「ニホンザルのなかまたち」の学習では、サルみつけを通して、書かれている内容を把握することができるようになってきている。

しかし、段落相互の関係を考えることを苦手とすることが多く、取り出した中心となる語や文をまとめて場面分けをしたり、文と文、段落と段落のつながりを示す言葉に着目して読み取る指導が必要である。また、幅広く読書するために、読み取った内容に興味を持ち、他の食品の本を自分で探して読ませたい。

(3) 指導にあたって

読み取りにあたっては、おいしくする工夫とその具体例を正確に読み取らせたい。順序を示す語や指示語に着目させ、文と文、段落と段落のつながりを考えさせたい。また、全体の指導を通して、大豆にさらに興味を持ったり、他の食品で同じようにいろいろな形に姿をかえているものがないかいろいろな本を読んで調べたりする態度を育てたい。

3 目標

- ・
- ・

4 指導計画 (18時間扱い)

| 段階 | 時間 | ねらい | 学習活動 | 具体的評価規準 |
|-------|--------|--|--------------------------------------|--|
| つかむ | 1 | ・全文をよみ、これからの学習に関心をもつことができる。 | ・全文を読み、初発の感想を書く。 | (関) おもしろいところ、驚いたところ、不思議だとおもったことを書くことができる。 |
| | 2 | ・全文を概観し、学習の見通しを持つことができる。 | ・段落ごとに大豆から作られている食品をさがし、それを基に場面分けをする。 | (読) 大豆からできる食品を読み取ることができる。 |
| たしかめる | 3 | ・第①・②段落、話題提示文を読み取ることができる。 | ・筆者が話題にしていることについて読み取ることができる。 | (読) 筆者が話題としていることを読み取ることができる。 |
| | 4 | ・③・④段落の、食べ方のくふうを読み取る。 | ・いっぴりにたりする食べ方のくふうを読み取る。 | (読) いっぴりにたりひいたりする食べ方のくふうを正しく理解している。 |
| | 5 | ・⑤・⑥段落の栄養を取り出したり、小さな生物の力をからたりして、違う食品にするくふうを読み取ることができる。 | ・違う食品にするくふうを読み取る。 | (読) 栄養をとりだしたり小さな生物の力をかりて、違う食品にするくふうを正しく理解している。 |
| まとめる | 6 | ・三の場面を読み、全体をまとめる。 | ・重要語句を手がかりに中心文を探す。 | (読) 中心文を探すことができる。 |
| | 7 | ・①～⑨形式段落の中心文を探す。 | | |
| ひろげる | 8 | ・「たべものはかせになろう」を読み、調べたことのまとめ方を知る。 | ・調べたことのまとめ方について理解を深める。 | (関) 調べたことのまとめ方を読み取ろうとしている。 |
| | 9 | ・調べたい食品を決める。 | ・興味を持った食品の中から詳しく調べたいものを選ぶ。 | (関) 調べる食品を決めようとしている。 |
| | 10 | ・本の調べ方を知る。 | ・ | |
| | 11 | ・調べたいことを本で調べ、カードにまとめる。 | | |
| | 12 | ・カードを選択し、まとめごとに文章に書く。 | | |
| | 13 | ・カードを選択し、まとめごとに文章に書く。 | | |
| 14 | ・製本する。 | | | |
| 15 | | | | |
| 16 | | | | |

| | | | | |
|--|----------|----------|--|--|
| | 17 18 | ・本を読み合う。 | | |
|--|----------|----------|--|--|

5 本時の指導

(1) ねらい

- ・大豆がちがう食品になっていく様子を、順序に気をつけながら読み取ることができる。

(2) 展開

| 段階 | 学習内容・教師の働きかけ | 期待する児童の反応 | 留意点・評価 (◆) |
|-----|--|---|------------|
| つかむ | <p>1 前時までの学習想起</p> <p>○前回は、どんな食品がでてきましたか。</p> <p>○きょうは、手を加えて違う食品にしてしまうくふうを勉強しましょう。</p> <p>2 本時の課題把握</p> <p>3 読みの視点の確認</p> <p>○どんな食品がでてきたか考えながら読みましょう。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・豆まきに使う豆 ・に豆 ・きなこ <p>順番読み</p> | |
| | <p>4 学習場面の音読</p> <p>5 内容確認</p> <p>○どんな食品がでてきましたか。</p> <p>○とうふはどうやって違う食品にするのでしょうか。</p> <p>○なっとうは。</p> <p>○みそやしょうゆは。</p> <p>○では、とうふはどのようにすると、違う食品になるのでしょうか。</p> <p>○なっとうはどんな生物の力</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・とうふ ・なっとう ・みそやしょうゆ ・大豆にふくまれる大切なえいようだけを取り出す。 ・目に見えない小さな生物の力をかりる。 ・水をいっぱいにすいこんだ大豆をすりつぶすと、白っぽいしるが出てきます。 ・これに水を加えて熱します。 ・ぬのを使って中身をしぼり出し、かためるためにニガリというものをくわえます。 ・ナットウキン | ・紙板書 |

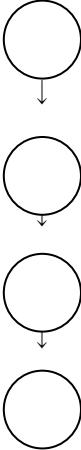
| | | | |
|--|---|--|---|
| | <p>をかりてつくりますか。 ○どうゆう順番でつくるの。</p> <p>6 視写・自力解決 ○では、みそは自分でやってみましょう。コウジカビ～みそになります。までを視写します。 ○終わった人は、 1) 読み返す 2) 分からない言葉に線 3) みその作り方に線をひいて、順番を書き込む。</p> <p>7 話し合い ・分からない言葉の確認 ・文章を二つに分ける。</p> <p>○みそやしょうゆはどの生物の力を借りますか。 ○どうやって作るのですか。 ・まずをほかの言葉にすると。 ・それとは何を指していますか。</p> <p>8 まとめ ・板書を一齐読みする。 9 次時の確認</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・むした大豆にナットウキンをくわえる ・あたたかい場所に一日近くおいて作る。 <ul style="list-style-type: none"> ・コウジカビ ・むした ・作り方が書いてあるところからわかる。 ・コウジカビ <ul style="list-style-type: none"> ・むした米や麦にコウジカビをまぜたものを用意します。 ・しおを、にてつぶした大豆にくわえて混ぜる。 ・風通しのよい暗い処に半年から一年間おいておく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・一人学びの仕方を例示する。 <p>◆視写・サイドライン</p> <p>◆発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接続語や指示語に着目させ、順序をとらえさせる。 ・図を提示する。 |
|--|---|--|---|

(3) 具体的評価基準

(発言・ノート)

| 具体的評価基準と支援の手立て | | | |
|------------------------------------|---|--------------------|----------------------|
| 大豆がちがう食品に | A | B | Cへの手立て |
| なっていく様子を、 順序に気をつけながら読み取ることができる。 | みその作り方を視写することができる。 作り方に線を引く順序を考えることができる。 | みその作り方を視写することができる。 | 文章を正しく読むために、視写を行わせる。 |

(4) 板書計画

| | |
|---|--|
| <p>すがたをかえる大豆 国分牧衛</p> <p>か題</p> <p>ちがう食品にするくふうを読み取ろう。</p> | <p>えいようを取り出す とうふ</p>  <p>小さい生物の力 なつとう みそ・しょうゆ</p> <p>コウジカビの力をかりたものが、みそやしょうゆです。みそを作るには、まず、む^①</p> <p>した米か麦にコウジカビをまぜたものを 用意します。それと、しおを、にてつぶし^②</p> <p>た大豆にくわえてまぜ合わせます。ふたを^③</p> <p>して、風通しのよい暗い所に半年から一年 の間おいておくと、大豆はみそになります。</p> |
|---|--|